

# 想いと繋ぐ

～事業承継コラム～



エリアコーディネーター  
加藤 永俊

## 第6回 福井の経済を支える業界の事業承継動向

### 福井県内の繊維産業及び

#### 眼鏡産業の事業承継の動向

今回は、福井県内の事業承継支援の現場において、県内主要産業である繊維産業及び眼鏡産業の事業承継問題について、置かれている現状や課題面からみて、感じたことや今後の各産業における必要とされる支援策等について、個人的にまとめたものを紹介したいと思います。

#### ●繊維産業の事業承継

##### 【繊維業界の事業承継の現状】

1990年代以降、海外への生産シフトが進んだ結果、国内繊維産業の製造出荷額は1/4に縮小。こうした影響により、業界全体として利益確保や給与水準の上昇が困難な中、親族承継においても承継先企業として選択されにくいといった背景が大いに影響している。

##### 【県内産地における課題】

技術面…「分業制」を担う、独自の技術やノウハウの散逸を防ぐ必要性あり

生産量…小規模な事業者の廃業であっても「分業制」が特徴の産地である為「出荷額」に大きく影響する

### 【産地として求められる支援策】

個別企業…同業他社や川下企業による連携や吸収、技術移転を積極的に推進する必要性あり  
産地全体…既存サプライチェーン以外への廃業懸念企業の技術・ノウハウを共有する文化の醸成

#### ●眼鏡産業の事業承継

##### 【眼鏡業界の事業承継の現状】

1995年代以降、安価な海外製品流入やの海外への生産シフトが進んだ結果、分業制（サプライチェーン）を特徴とする県内眼鏡産業の製造出荷額は約1/2に縮小。その結果、業況の不安定化や収益性・受注単価の低下を背景とした不安要素が大きくなり、事業承継面においても承継先企業として選択されにくくなっている。

##### 【県内産地における課題】

技術面…「分業制」が他業界に比べても強く、廃業によるサプライチェーンの分断及び独自の技術・ノウハウの散逸の可能性あり

生産量…小規模な事業者の廃業であってもサプライチェーン分断に大きく影響する可能性あり

### 【産地として求められる支援策】

個別企業…同業他社や分業企業によるサプライチェーン内での連携や吸収、技術移転を積極的に推進する必要性あり

眼鏡産地…メイドインジャパン、メガネの聖地鯖江のブランド維持・強化のための取り組み

### 福井県内の繊維産業及び眼鏡産業の

#### 事業承継課題解決の方向性

- ① 海外の技術力向上に対応した、技術的優位性を保つためのサプライチェーン維持
- ② 今後も成長が見込まれる海外市場に対する販路拡大への取り組み
- ③ 一貫体制維持のための垂直・水平統合による業界再編

これらの取り組みが、各産業全体や各企業においても必要であると感じており、事業承継支援の立場から産地の強みが散逸されないための取り組みやサプライチェーンの分断を防ぐための支援が求められていると感じています。

お問合せ先

福井県事業承継・引継ぎ支援センター

0776(33)8279